

11月28日(土)

第4回 雷別ドングリ倶楽部の活動

11月28日(土)、今年度4回目の雷別ドングリ倶楽部の活動を、会員14名が参加してパイロットフォレストで行いました。実施内容は炭焼き・花炭作り、保育間伐作業でした。

炭焼きでは、ドラムカンを使用した簡易炭焼き窯に、炭の材料であるミズナラを70cmの長さに切り、炭焼き窯に隙間なく詰め込んだ後、火入れを行いました。また、花炭作りでは、会員自ら持ってきた「クリのイガ」や「ナナカマドの実」を、用意した松ぼっくりと一緒に花炭にしました。

保育間伐作業では、直径10～15cm程度のアカエゾマツを鋸を使って伐倒しました。「鋸で伐るのが可哀相」などと言いながら、立派な森林になるよう願いを込め伐倒作業を終了しました。最後に、花炭を窯から出し、出来具合を見定め、壊れないよう静かに容器に移して持ち帰りました。

なお、当日の昼食時には、「釧路キノコの会」に所属する会員からキノコ汁の提供があり、皆でおいしくいただきました。

(自然再生指導官 朝倉)



間伐作業終了後全員で記念撮影



炭材を70cmに切りそろえる



間伐したアカエゾマツの枝払い・玉切り



花炭にする前のクリのイガ



花炭になったクリのイガ



簡易炭窯の火を止める直前の窯口の様子

